

相木寛史 (博士後期課程1年) Hiroshi AIKI, D1

所属	日本大学生物資源科学部海洋生物資源科学科魚医学研究室
住所	〒252-8510 神奈川県藤沢市亀井野1866
E-mail	h_aiki0801@hotmail.com
出身地	石川県松任市
自己PR	納得いくまでやる
趣味・特技	音楽鑑賞、読書、料理、工作
マイブーム	焼きなすをつくること
研究室の良い所	意外と自由なところ

研究内容

ホトケドジョウ *Lefua echigonia* の保全に関する研究

ホトケドジョウは、青森県を除く東北地方から近畿地方にかけての湧水のある細流に生息している魚で、以前はごく普通にみられた種でした。しかし、近年の圃場整備や宅地開発などに伴い生息数が減少していることから環境省レッドデータブックにおいて絶滅危惧IB類に指定されています。本研究では本種の保全を目的として以下の研究を行っています。



ホトケドジョウ 栃木県栃木市産

①福島県における生息状況調査

福島県内の300地点以上で調査を行い、80地点以上の生息地を確認しています。しかしながら、圃場整備などにより現在も生息地は減少し続けています。

②ホトケドジョウ北関東集団における詳細な遺伝的集団構造解析

本種の地域集団の一つである北関東集団について、約200地点という非常に多くの地点から得られた個体のミトコンドリアDNA解析を行い、詳細な集団内の遺伝的集団構造および他の地域集団との分布関係について検討しています。

③人為的な生息地の孤立化と遺伝的多様性の減少の関係

生息状況調査の結果から本種の生息地は小規模で孤立化していることが分かっています。そのような場合、集団の遺伝的多様性が減少することが考えられます。そこで、マイクロサテライトマーカーを用いて生息地の孤立化が遺伝的多様性に与える影響について調べています。

④神奈川県生田緑地における個体群動態調査

生田緑地内にある本種の保全のためのビオトープにおいて、イラストマータグを用いて個体群の季節的な動態や移動について調査を行っています。